

[価格対策課業務]

肉用牛経営及び養豚経営の価格差補てん事業の支援を通じ、畜産経営の安定を図るとともに、畜産経営の振興のため生産基盤の強化拡大に資する各種事業を実施した。

1) 補助・助成事業

(1) 独立行政法人農畜産業振興機構補助事業

① 肉用子牛生産者補給金制度

契約肉用子牛1頭当りに必要な生産者積立金を生産者の負担金と県、国の助成により造成し、四半期毎の平均売買価格が肉用子牛の再生産を確保することを旨として設定された「保証基準価格」を下回った場合に生産者補給金を交付する事業を実施した。

肉用子牛については、各品種ともに価格高騰が続いており発動はなかった。

a) 生産者補給金交付契約締結状況 (単位:戸)

契約区分	契 約 者 数				
	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
個 人	26	26	26	27	27
農事組合法人	5	5	5	5	5
株 式 会 社	2	2	2	2	2
合 計	33	33	33	34	34

b) 事務委託契約締結状況 (単位:件)

委託先区分	委 託 契 約 数				
	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総 合 農 協	9	9	9	8	8
専 門 農 協	2	2	2	2	2
農 協 連	2	2	2	2	2
そ の 他	1	1	1	1	1
合 計	14	14	14	13	13

c) 契約肉用子牛個体登録頭数 (単位:頭)

品種区分 期間区分	黒毛和種	その他の 肉専用種	乳用種	交雑種	計
平成26年1月~3月	270	0	22	386	678
平成26年4月~6月	288	0	25	407	720
平成26年7月~9月	330	0	16	411	757
平成26年10月~12月	344	0	19	351	714
合 計	1,232	0	82	1,555	2,869

d) 保証基準価格と合理化目標価格

(単位：円)

品種区分	保証基準価格	合理化目標価格	備考
黒毛和種	329,000	275,000	
その他の肉専用種	215,000	145,000	
乳用種	128,000	87,000	
交雑種	195,000	143,000	

e) 肉用子牛平均売買価格

(単位：円)

品種区分 期間区分	黒毛和種	その他の 肉専用種	乳用種	交雑種
平成26年1月～3月	542,500	278,800	153,500	322,500
平成26年4月～6月	558,400	301,800	145,600	299,300
平成26年7月～9月	556,100	240,700	140,900	302,900
平成26年10月～12月	591,300	377,700	159,500	346,000

f) 契約肉用子牛1頭当り生産者負担金

(単位：円)

品種区分	生産者積立金	生産者特別積立金
黒毛和種	550	—
その他の肉専用種	6,100	—
乳用種	3,175	2,000
交雑種	1,250	—

g) 生産者積立金造成内訳（平成26年1月～12月）

(単位：頭、円)

品種区分	個体 登録 頭数	1頭当 り積立 金単価	生産者 積立金 造成額	生産者積立金の負担区分		
				機 構 (1/2)	三重県 (1/4)	生産者 (1/4)
黒毛和種	1,232	2,200	2,710,400	1,355,200	677,600	677,600
その他の 肉専用種	0	24,400	0	0	0	0
乳用種	82	12,700	1,041,400	520,700	260,350	260,350
交雑種	1,555	5,000	7,775,000	3,887,500	1,943,750	1,943,750
合 計	2,869	—	11,526,800	5,763,400	2,881,700	2,881,700

h) 生産者積立金及び生産者積立準備金造成状況

(単位：円)

区 分		保証基準価格の品種区分	黒毛和種	その他の肉専用種	乳用種	交雑種	合 計	
1 期首残高	(1)	生産者積立金	12,960,200	0	4,550,450	35,585,000	53,095,650	
	(2)	生産者積立準備金	—	—	—	—	81,080,480	
	内 訳	(3)	生産者の負担金充当分	—	—	—	—	6,130,284
		(4)	都道府県の生産者積立助成金充当分	—	—	—	—	74,950,196
		(5)	農畜産業振興機構の生産者積立助成金充当分	—	—	—	—	0
2 生産者積立金積立実績	(6)	生産者積立金純増加額(9)+(12)+(15)+(18)	1,972,300	0	600,075	5,695,000	8,267,375	
	(7)	生産者積立準備金からの繰入額(10)+(13)+(16)	738,100	0	441,325	2,080,000	3,259,425	
	(8)	計	2,710,400	0	1,041,400	7,775,000	11,526,800	
	生 産 者	(9)	負担金	617,100	0	79,375	1,807,500	2,503,975
		(10)	生産者積立準備金(3)からの繰入額	60,500	0	180,975	136,250	377,725
		(11)	小 計	677,600	0	260,350	1,943,750	2,881,700
	都道府県	(12)	生産者積立助成金	—	—	—	—	—
		(13)	生産者積立準備金(4)からの繰入額	677,600	0	260,350	1,943,750	2,881,700
		(14)	小 計	677,600	0	260,350	1,943,750	2,881,700
	機 構	(15)	生産者積立助成金	1,355,200	0	520,700	3,887,500	5,763,400
		(16)	生産者積立準備金(5)からの繰入額	—	—	—	—	—
		(17)	小 計	1,355,200	0	520,700	3,887,500	5,763,400
	そ の 他	(18)	生産者積立金とすることを指定して寄付又は補助された財産	—	—	—	—	—
	3 他の資金からの繰入状況等	(19)	特別の積立金から生産者積立金への繰入れた金額	—	—	—	—	—
		(20)	他県生産者積立準備金より繰入れた金額	—	—	—	—	—
(21)		生産者補給金に充てるための全国協会等からの借入金額	—	—	—	—	—	
(22)		生産者積立金に係わる運用果実	—	—	—	—	—	
(23)		償還円滑化積立金からの生産者積立金へ繰入額	—	—	—	—	—	
(24)		生産者補給金交付額(21)を含む	0	0	0	0	0	
(25)		借入金返済額	—	—	—	—	—	
(26)		他資金からの繰入による借入金返済額(他債務減免額)	—	—	—	—	—	
(27)		生産者積立金から生産者積立準備金への繰入額	15,670,600	0	5,591,850	43,360,000	64,622,450	
(28)		生産者積立準備金に係わる運用果実	—	—	—	—	—	
(29)		生産者積立準備金から償還円滑積立金への繰入額	—	—	—	—	—	
(30)		生産者積立準備金からの返還額(生産者分)	—	—	—	—	—	
(31)	生産者積立準備金からの返還額(県 分)	—	—	—	—	—		
(32)	生産者積立準備金からの返還額(機 構 分)	—	—	—	—	—		
4 期末残高	(33)	生産者積立金 (1)+(8)+(19)+(21)+(22)+(23)-(24)-(25)-(27)	0	0	0	0	0	
	(34)	生産者積立準備金 (2)-(7)+(20)+(27)+(28)-(29)-(30)-(32)	—	—	—	—	142,443,505	
	内 訳	(35)	生産者の負担金充当分	—	—	—	—	21,908,172
		(36)	都道府県の生産者積立助成金充当分	—	—	—	—	88,224,108
		(37)	農畜産業振興機構の生産者積立助成金充当分	—	—	—	—	32,311,225

i) 特別の積立金造成状況

(単位：円)

品種区分		黒毛和種	その他の肉専用種	乳用種	交雑種	計
期首残高		—	2,032,455	14,418,995	29,534,762	45,986,212
増加	積立金	—	0	164,000	0	164,000
	運用益	—	—	—	—	—
	小計	—	0	164,000	0	164,000
減少	積立金へ繰入	—	—	—	—	—
	償還円滑化積立金へ繰入	—	—	—	—	—
	普通財産へ繰入	—	—	—	—	—
	小計	—	—	—	—	—
期末残高		—	2,032,455	14,582,995	29,534,762	46,150,212

j) 償還円滑化積立金の造成状況

(単位：円)

品種区分		黒毛和種	その他の肉専用種	乳用種	交雑種	合計
期首償還円滑化積立金の残高		2,567,782	1,085,594	425,971	200,116	4,279,463
償還円滑化積立金造成実績	機 構	—	—	—	—	—
	三 重 県	—	—	—	—	—
	生 産 者 (生産者積立準備金より繰入)	—	—	—	—	—
	合 計	—	—	—	—	—
運用益		511	217	85	40	853
生産者積立金へ繰入		0	0	0	0	0
期末償還円滑化積立金の残高		2,568,293	1,085,811	426,056	200,156	4,280,316

k) 生産者補給金交付状況
(交付金部分+積立金部分)

(単位：円、頭、人)

期間区分			品種区分		黒毛和種	その他の肉専用種	乳用種	交雑種	合計	
平成25年度	第4四半期	平成26年 1月1日 ～ 3月31日	①交付対象頭数	販売	110	0	3	358	471	
				保留	155	0	10	7	172	
				合計	265	0	13	365	643	
			②生産者補給金単価	補給交付金	0	0	0	0		
				積立金	0	0	0	0		
				小計	0	0	0	0		
	③生産者補給金交付額(①×②)	補給交付金	0	0	0	0	0			
		積立金	0	0	0	0	0			
		小計	0	0	0	0	0			
	交付対象生産者数				0	0	0	0	0	
	平成26年度	第1四半期	平成26年 4月1日 ～ 6月30日	①交付対象頭数	販売	78	0	1	389	468
					保留	206	0	14	19	239
合計					284	0	15	408	707	
②生産者補給金単価				補給交付金	0	0	0	0		
				積立金	0	0	0	0		
				小計	0	0	0	0		
③生産者補給金交付額(①×②)		補給交付金	0	0	0	0	0			
		積立金	0	0	0	0	0			
		小計	0	0	0	0	0			
交付対象生産者数				0	0	0	0	0		
第2四半期		平成26年 7月1日 ～ 9月30日	①交付対象頭数	販売	144	0	10	368	522	
				保留	174	0	17	10	201	
				合計	318	0	27	378	723	
			②生産者補給金単価	補給交付金	0	0	0	0		
				積立金	0	0	0	0		
				小計	0	0	0	0		
③生産者補給金交付額(①×②)		補給交付金	0	0	0	0	0			
		積立金	0	0	0	0	0			
		小計	0	0	0	0	0			
交付対象生産者数				0	0	0	0	0		
第3四半期		平成26年 10月1日 ～ 12月31日	①交付対象頭数	販売	111	0	8	385	504	
				保留	156	0	15	24	195	
				合計	267	0	23	409	699	
			②生産者補給金単価	補給交付金	0	0	0	0		
	積立金			0	0	0	0			
	小計			0	0	0	0			
③生産者補給金交付額(①×②)	補給交付金	0	0	0	0	0				
	積立金	0	0	0	0	0				
	小計	0	0	0	0	0				
交付対象生産者数				0	0	0	0	0		
合計	第4四半期	平成26年 1月1日 ～ 3月31日	①交付対象頭数	販売	443	0	22	1,500	1,965	
				保留	691	0	56	60	807	
				合計	1,134	0	78	1,560	2,772	
			②生産者補給金単価	補給交付金	0	0	0	0		
				積立金	0	0	0	0		
				小計	0	0	0	0		
	③生産者補給金交付額(①×②)	補給交付金	0	0	0	0	0			
		積立金	0	0	0	0	0			
		小計	0	0	0	0	0			
	交付対象生産者数				0	0	0	0	0	

② 肉用子牛生産者補給金制度運営体制整備強化事業

a) 肉用子牛生産者補給金制度運営適正化事業

(a) 制度運営適正化推進

補給金制度に係る業務を適正に実施するため、肉用子牛の個体識別及び個体登録、販売・保留の確認、制度推進の啓蒙・指導等円滑な業務推進と新統一電算システムによる機構への業務執行状況の報告を実施した。

(b) 指定協会調査指導

補給金制度の適正な実施体制の確保を図るため、事務委託先及び契約生産者に対する補給金交付契約の内容、手続等、事務の実施状況について定期的な点検、調査、指導を実施した。

b) 指定協会運営体制支援事業

補給金制度の円滑な実施を図るため、指定協会の運営体制を強化するための財政支援を受け、運営基盤の強化を図った。

③ 肉用牛肥育経営安定特別対策事業（平成26年2～3月分交付業務）

肉用牛肥育経営の収益性が悪化した場合に、生産者積立金と機構からの補助金により造成した基金から、粗収益と生産費との差額の8割を補填金として交付することにより、肉用牛肥育経営の安定を図るための事業を実施した。

a) 品種別個体登録頭数 (単位：頭)

品種区分 期間区分	黒毛和種	交雑種	乳用種	計
	平成26年1月～3月	2,479	174	62

b) 契約肥育牛1頭当たり地域基金造成額 (単位：円)

負担区分	肉専用種	交雑種	乳用種
生産者	18,000	30,000	25,000
農畜産業振興機構	54,000	90,000	75,000
合計	72,000	120,000	100,000

c) 地域基金造成額及び補填金交付額 (単位：円、頭)

品種区分	地域基金造成額					肥育牛 補填金
	生産者			機構	合計額	
	単価	頭数	積立金額	補助金額		26年2～3月分
肉専用種	18,000	1,926	34,668,000	104,004,000	138,672,000	0
交雑種	30,000	114	3,420,000	10,260,000	13,680,000	7,909,800
乳用種	25,000	45	1,125,000	3,375,000	4,500,000	3,023,300
合計	—	2,085	39,213,000	117,639,000	156,852,000	10,933,100

④ 肉用牛肥育経営安定特別対策事業

肉用牛肥育経営の収益性が悪化した場合に、生産者積立金と機構からの補助金により造成した基金から、粗収益と生産費との差額の8割を補填金として交付することにより、肉用牛肥育経営の安定を図るための事業を実施した。

なお、補填金の交付については、毎月払いを基本とする概算払方式を実施することで経営支援に努めた。

a) 肥育牛補填金交付契約締結状況 (単位：戸)

契約者数 契約区分	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
個人	112	110	110
農事組合法人	8	8	8
株式会社	9	9	9
有限会社	10	11	11
合同会社	1	1	1
合計	140	139	139

b) 品種別個体登録頭数 (単位：頭)

品種区分 期間区分	黒毛和種	交雑種	乳用種	計
平成26年4月～6月	2,990	149	68	3,207
平成26年7月～9月	2,711	186	48	2,945
平成26年10月～12月	2,434	141	73	2,648
合計	8,135	476	189	8,800

c) 契約肥育牛1頭当たり地域基金造成額 (単位：円)

負担区分	肉専用種	交雑種	乳用種
生産者	18,000	30,000	20,000
農畜産業振興機構	54,000	90,000	60,000
合計	72,000	120,000	80,000

d) 地域基金造成額及び補填金交付額 (単位：円、頭)

品種区分	地域基金造成額					肥育牛 補填金 26年4月 ～27年1月
	生産者			機構	合計額	
	単価	頭数	積立金額	補助金額		
肉専用種	18,000	9,003	162,054,000	486,162,000	648,216,000	25,804,200
交雑種	30,000	523	15,690,000	47,070,000	62,760,000	29,398,400
乳用種	20,000	224	4,480,000	13,440,000	17,920,000	10,780,500
合計	—	9,750	182,224,000	546,672,000	728,896,000	65,983,100

⑤ 肉用牛繁殖経営支援事業

肉用牛繁殖経営は、子牛出荷までの生産期間が長いことため資本回転率が低く多額の運転資金を必要とし、子牛価格の変動の影響を受けやすいという特徴を有しているため、肉用子牛生産者補給金制度を補完し、子牛価格が家族労働費の8割水準を下回った場合に差額の一部を補てんすることにより、繁殖経営の所得を確保し、肉用牛繁殖経営基盤の安定を図るための事業を実施した。

2) 受託事業

(1) 独立行政法人農畜産業振興機構受託事業

① 養豚経営安定対策事業

事業開始時に事業内容周知のため、事業参加養豚事業者、養豚関係者等を対象に、事業資料を送付するとともに、事業に関する問合せに対応した。

また、事業見直しが行われることとなり、改定資料を送付し問い合わせに対応した。

県内事業参加養豚事業者 37 名の内、17 養豚事業者の事務委託を受けた。

(2) 一般社団法人家畜改良事業団受託事業

① 肉用牛産肉能力平準化促進事業等における調査牛の生産・取得・肥育のための事業

全国的に供用可能な種雄牛を選抜し、精液を安定的に供給するとともに我が国肉用牛の産肉能力の迅速な向上と高位平準化に資することを目的とする事業について、調査牛の生産・取得・肥育に係る調査業務を実施した。

3) その他

(1) 事業推進に必要な調査を実施した。

(2) 関係団体、関係事業との協力を努めた。

4) 平成 26 年度の主な行事

年	月	日	行事内容
26	4	21	肉用牛肥育経営安定特別対策事業 全国会議
		22	養豚経営安定対策事業 全国会議
	7	1	肉用牛肥育経営安定特別対策事業 推進会議
	9	11~12	肉用子牛生産者補給金運営適正化事業 近畿・東海ブロック研修会
	10	29	肉用子牛生産者補給金制度等業務推進 全国会議
	12	11~12	肉用子牛生産者補給金制度に係る現地調査
27	1	22	肉用牛肥育経営安定特別対策事業 第2回全国会議
		27	肉用子牛生産者補給金業務新統一電算システム 研修会
		28	肉用子牛生産者補給金制度に係る経理研修会
	2	5	肉用牛産肉能力肉用平準化促進事業 中央協議会
		18	養豚経営安定対策事業 全国会議
		26	肉用子牛生産者補給金制度等業務 推進会議